

洪水時の水を安全に流下させるための工事を行っています

中村河川国道事務所は、防災・減災、国土強靱化のための3ヶ年緊急対策工事の一環として、洪水時の水を安全に流下させるため、河道内に繁茂した樹木の伐採や河道内に堆積した土砂を取り除く工事を行っています。

この内、四万十川右岸坂本箇所では高水敷に繁茂した樹木伐採により、洪水時の水の安全な流下に加え、高水敷の自転車道から四万十川を眺めることができるようになりました。

これからも安全、安心な地域の確保のため取組を行ってまいります。地域の皆様も台風などの際は自治体から出される情報や気象、河川の情報から自ら確認し、命を守る行動を心がけてください。



工事前



工事中



工事後

川の通信簿調査を行いました

令和元年8月2日、3日の2日間にかけて、四万十川、後川、中筋川の親しみやすさを地域の皆さんに採点していただき、川の通信簿調査を実施しました。2日間で32名の皆さんに参加していただき、バスで6箇所を巡りながら河川の様子を確認していただきました。

採点の結果は取りまとめ完了後、中村河川国道事務所のHPなどで紹介させていただきます。



←入田ヤナギ林箇所の点検の様子



山路箇所の点検の様子→

つるの自然体験学習会を行いました

令和元年6月28日(金)東中筋中学校・小学校の生徒(計19名)の皆さんとツルの自然体験学習会を行いました。

この学習会は四万十つるの里づくりの会の皆さんと平成18年度より継続して開催しているものです。

当日は雨のため予定していた中山箇所での餌場づくりのための田植えは中止となりましたが、国土交通省の取組や、学校の近くに飛来してくるツルが四万十市でどのように過ごしているのかを紹介しました。

平成29年、30年は約40年ぶりに四万十市で2年続けてツルの越冬が確認されました。今年も四万十市でツルが越冬してくれることを願っています。

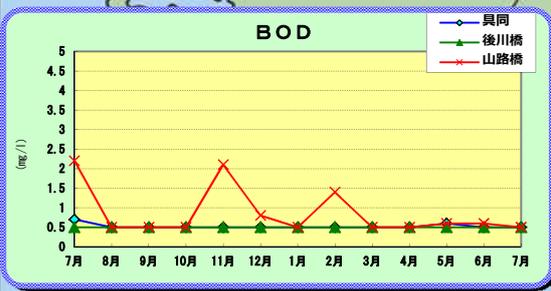


←つるの里づくりの会による平成30年度の飛来状況の紹介

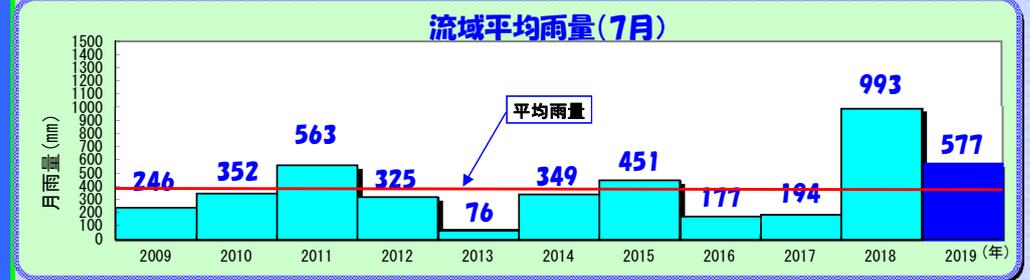
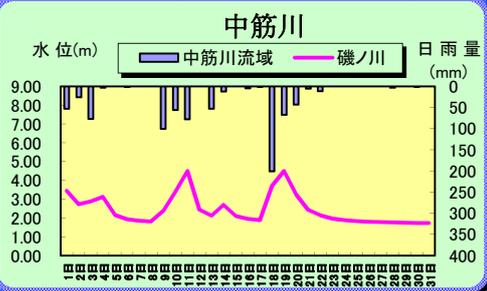
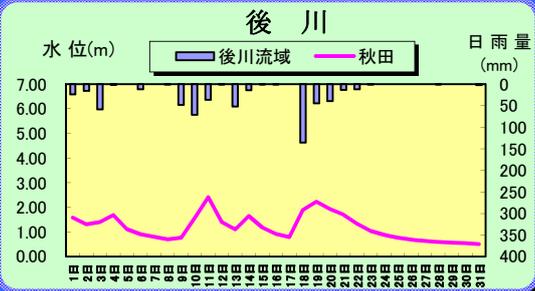
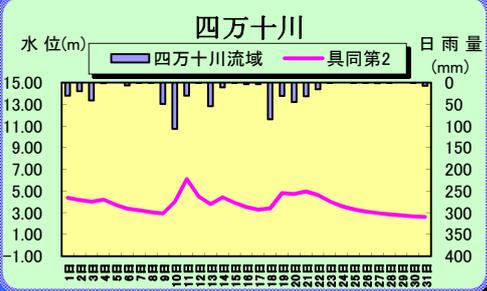


中村河川国道事務所 取組紹介→

7月の四万十川の様子



雨量・水位データ



7月の四万十川流域平均雨量577mmは平年の1.5倍程度の雨量です。
 なお、過去10年間の平均雨量は391mmです。
 ※四万十川流域平均雨量について、四万十川流域の雨量観測所(18箇所)が流域に占める支配面積の比率により算出した雨量です。
 ※測定値は全て速報値です。

四万十川の水位・雨量について

- ・水位・雨量情報電話サービス (0880-34-7321:3回線)
- ・PCサイト「川の防災情報」 <http://www.river.go.jp/>
- ・携帯サイト「川の防災情報」 <http://i.river.go.jp>

川の防災情報 提供 国土交通省 水管理・国土保全局